

日本風景街道「伊勢熊野みち」推進協議会

～ H19 ニュースレター 第3号 ～

平成19年11月

日本風景街道「伊勢熊野みち」シンポジウムを開催しました。

平成19年10月21日（日）に尾鷲市民文化会館で、『日本風景街道「伊勢熊野みち」シンポジウム』を開催しました。シンポジウムでは、三重県南部地域で地域づくりに取り組む団体の代表者からの活動発表、日本風景街道戦略委員でもある筑波大学石田東生教授により「日本風景街道への期待と課題」と題した基調講演、地域で活動している方や学識経験者などが『日本風景街道「伊勢熊野みち」の取組への期待』について意見を交わすパネルディスカッションが行われました。

スタートしたばかりの日本風景街道「伊勢熊野みち」の運動について、地域内外に紹介し、情報発信するとともに、今後、道づくり、地域づくりの新たな連携・展開が期待されているところです。



日本風景街道シンポジウムの様子

「伊勢熊野みち」で活動する団体が取組状況を報告しました

「伊勢熊野みち」の構成団体から、「熊野川体感塾」、「熊野古道花街道」「ア・ピース・オブ・コスモス」、「古道魚まち歩観会」の4団体が、これまでの取組と現在の活動状況等、活動報告を行いました。



熊野川体感塾の活動を報告する谷上さん

熊野川の美しい景観資源、三反帆による川下りの魅力、和歌山県との交流などについて発表されました。

熊野古道花街道の活動を報告する小西さん

活動を始めた経緯や里親制度を採用したボランティア活動、国道42号の花の植栽、管理などについて発表されました。



ア・ピース・オブ・コスモスの活動を報告する中村さん

地域住民、行政、企業が協働して実施した国道美化活動、有識者を招いた地域づくりの講演会などについて発表されました。

古道魚まち歩観会の活動を発表する東さん

地域の魅力を紹介した魚まちマップや中学生を指導しながら作成した縁台、地域住民と一緒に魚まちの魅力を学んだ勉強会などについて発表されました。



基調講演：筑波大学教授 石田 東生さん

日本風景街道戦略会議委員で、筑波大学大学院教授の石田東生氏より、「日本風景街道への期待と課題」と題した基調講演を行いました。昨年夏にも、この地を視察されており、今回は、視察の際の感想や、アメリカ、北海道での事例を交えての講演となりました。

日本風景街道とは、「新しい地域づくり、新しい道のあり方の追求、新しい道路行政への挑戦」であり、今後の活動では、いろいろな人と手を携えて、東紀州の地を良くして欲しいというメッセージをいただきました。

「みんなでわっしょい！」

(和背負い！自然に融合して楽しみながら、さらに高いところを目指す精神で！)



基調講演の様子

パネルディスカッション「日本風景街道「伊勢熊野みち」の取組への期待」

テーマ：日本風景街道「伊勢熊野みち」の取組への期待

コーディネーター：久 隆弘さん（近畿大学理工学部社会環境工学科教授）

パネリスト：田上 至さん（交流空間みやま代表）

小倉 公守さん（「膳」代表）

石田 東生さん（筑波大学大学院システム情報工学研究科教授）

中村 元美さん（浜荻文庫代表）

木村 嘉富さん（三重県県土整備部道路政策分野総括室長）

久教授のコーディネートのもと、各パネリストが、活動状況、日本風景街道「伊勢熊野みち」の取組への期待等の熱い思いを語りました。



パネルディスカッションの様子

活動をPRしよう

日本風景街道「伊勢熊野みち」推進協議会ホームページや資料提供など、皆さんの活動を共有するとともに、幅広くPRしていきます。今後の活動予定を事務局までお知らせ下さい。

また、推進協議会のHPでは、各団体の活動を紹介しています。是非、ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.mie.jp/KEIMACHI/HP/sb/sbindex.htm>

お問い合わせ・連絡先はこちら

【事務局】

◎三重県 県土整備部 景観まちづくり室

(担当：川北、福井)

TEL：059-224-2747

FAX：059-224-3161

Mail：keimachi@pref.mie.jp
